

地域における男女共同参画を推進するためのプログラムデザイン

【事業名】 男性必見！介護について考えよう

【位置づけ】 I-22・23、（家庭・地域への男性の参加・参画の推進）
III-76・77、（ワーク・ライフ・バランス）の考え方の推進

問題現状 性別や年齢も関係なく誰もが介護にかかわる時代となった今、家庭内で介護をする男性が3割、介護をしながら働いている男性は4割を超えている。また、家族を介護する男性の約6割が孤立しているという調査結果もあり、悩みを抱えていても、誰に・どこに話をしたらいいのか苦悩する男性が多い。
（※2022年厚生労働省「主な介護者」の性・年齢階級別構成割合、孤独・孤立の実態把握に関する全国調査より）

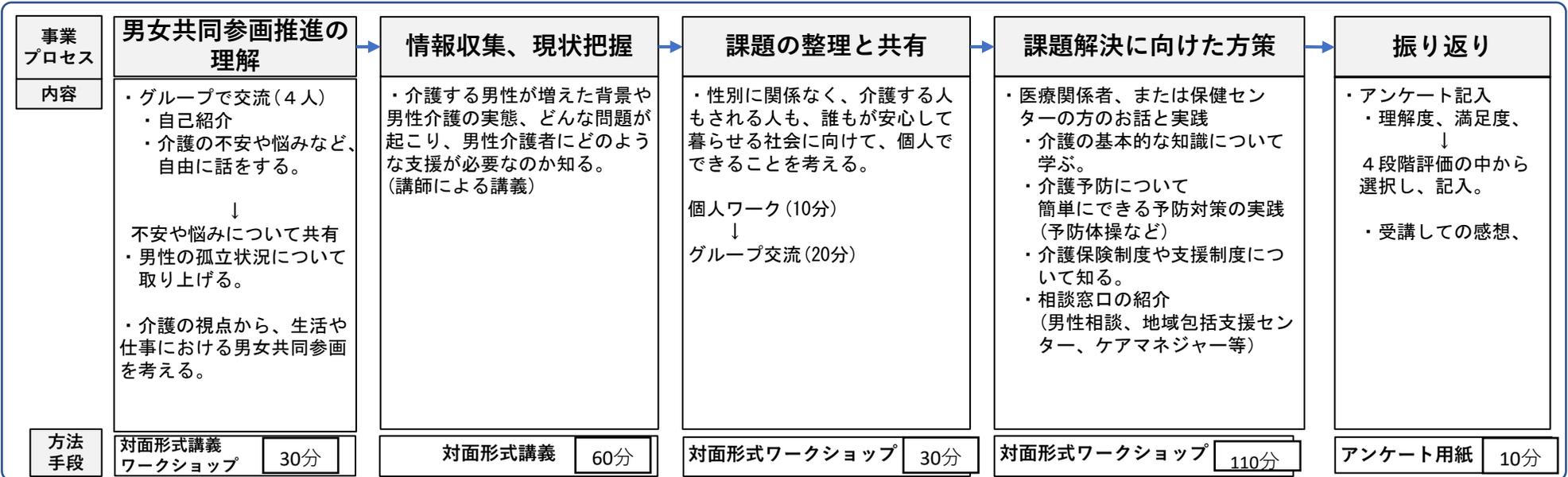
課題 ・男性介護者を孤立を防ぐため悩みを話せる場所や時間をつくる。
・介護の知識を身につけて、利用できる支援制度や相談窓口について知る。

事業目的 ・男性介護者の地域での居場所づくり。
・性別に関係なく、介護する側もされる側も誰もが安心して暮らせる社会を目指す。

対象定員 男性。20人。

事業目標 ・介護の知識について学ぶ。
・介護と仕事の両立、自分自身の時間の確保を実現するためには様々な方法があることを知る。

評価指標 集客80%、アンケート満足度80%



連携先 保健福祉センター、近隣病院、地域包括支援センター

期間回数 連続講座(2回・対面形式講義とワークショップ)各回120分講座

予算 事業費

実施体制 主催：和泉市男女共同参画センター